

一般財団法人入間市勤労者福祉サービスセンター
令和3年度事業計画書
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(概要)

当サービスセンターは、中小企業勤労者等の福利厚生向上を図るため、平成11年に入間市により設立されて以来、中小企業勤労者等の福祉向上とともに、地域企業の振興及び地域社会の発展を図るための事業を実施してまいりました。

現在新型コロナウイルスの影響から、会員の皆様にとっても、サービスセンターにとっても、苦難の真ただ中にあります。我々が大切にしていまいた繋がりを重視するサービスや事業が大きく制限され、さらにゆうえんちの休園、観劇・コンサートの中止も相次ぎ、軌道修正を余儀なくされました。

一方で、コロナ禍においても、キャッシュレスカードやテイクアウトで使えるカードの利用は例年に近い水準を保っています。結果的に会員数の大幅な減少に至らなかったのは、会員の皆様がサービスセンターの事業にニーズを感じ、一定の満足感を得られているからと考えます。

そのような中、今後求められているものは、コロナ後の新生活に対応した福利厚生提供システムの構築にあると考えます。

令和4年度より導入予定の新制度においては、電話・スマホ・PC・コンビニ等で完結できるシステムが一層進むであろうと感じております。

これから10年、20年先を見据えた時、会員のボリューム層はデジタルネイティブとなり、日常生活も今以上にデジタルが暮らしに溶け込むことは間違いありません。それとともに、この度のような緊急事態や会員数の増減等でその都度運営に影響を与えることの無い安定した体制を作ることが会員の皆様の安心に寄与するものです。

つきましては、令和3年度、皆様の力をお借りしながら、これらの達成に向け進めてまいりたく存じます。よろしく願い申し上げます。

以下、事業の詳細について説明いたします。

1 生活の安定に関する事業(第 1 号事業)

(1)保険事業

死亡・傷病の見舞金及び勤続祝金の保険金を、一般財団法人全国勤労者福祉・共済振興協会(全労済協会)を引受会社として行う。掛金は会員 1 人当たり月額 80 円で、給付事由及び給付金額については以下の内容である。

(給付事由)

- ①死亡保険金・弔慰金 [本人死亡、配偶者死亡、子の死亡、親の死亡]
- ②傷病休業等保険金 [傷病休業保険金、重度・後遺障害保険金、住宅災害保険金]
- ③祝金 [勤続祝]

給付事由			給付金額 (円)	
死亡保険金	会員本人	交通事故により死亡した場合	250,000	
		不慮の事故により死亡した場合	150,000	
		疾病により死亡した場合	65歳未満	50,000
			65歳以上	25,000
死亡弔慰金	会員の配偶者が死亡した場合		20,000	
	会員の子が死亡した場合		30,000	
	会員の親が死亡した場合		5,000	
	会員の同居親族が住宅災害により死亡した場合		20,000	
重度障害障害保険・金・後遺	会員本人	交通事故により後遺障害の状態となった場合	250,000~10,000	
		不慮の事故により後遺障害の状態となった場合	150,000~6,000	
		疾病により重度障害の状態となった場合	65歳未満	50,000
			65歳以上	25,000
傷病休業保険金	会員本人	傷病により右の期間を休業した場合	14日以上	5,000
			30日以上	10,000
			60日以上	15,000
			90日以上	20,000
			120日以上	25,000
住宅災害保険金	火災等による	会員の居住する建物・家財の損害の程度が右の割合となった場合	50%以上	100,000
			30%以上50%未満	70,000
			20%以上30%未満	50,000
			20%未満	20,000
	自然災害による	会員の居住する建物の損害の程度が右の割合となった場合	70%以上	30,000
			20%以上70%未満	15,000
			20%未満	3,000
		会員の居住する建物の床上浸水		6,000
祝金	勤続祝金	会員が勤続して右の期間を経過した場合	30年	10,000
			35年	10,000

令和 3 年度は給付件数 150 件、総額 4,000,000 円の給付を見込みます。

(2) 婚活事業

婚活事業として 60 人～200 人規模のお見合いパーティーを埼玉県内の各サービスセンターと共催で年 3 回実施する。

事業名	3 年度	2 年度
①さいたま縁結びフェスタ(8 月)	200 人	200 人
②ティーパーティー(11 月)	60 人	60 人
③バレンタインパーティー(2 月)	60 人	60 人

2 健康の維持増進に関する事業(第 2 号事業)

(1) 定期健康診断受診補助事業

定期健康診断を実施した企業及び事業主に対し、1 年度 1 回 1 会員当り一律 2,000 円の補助金を支給する。

事業名	3 年度	2 年度
定期健康診断受診補助	1,250 件	1,300 件

※人間ドック受診補助との併用はできない。

(2) 人間ドック受診補助事業

人間ドックを受診した会員に対し、1 年度 1 回一律 2,000 円の補助金を支給する。

事業名	3 年度	2 年度
人間ドック受診補助	250 件	250 件

※定期健康診断受診補助の併用はできない。

(3) インフルエンザ予防接種受診補助事業

インフルエンザの予防接種を受けた会員に対し、1 年度 1 回一律 1,000 円の補助金を支給する。10 月号の会報で詳細を案内し、期間を区切って支給する。

事業名	3 年度	2 年度
インフルエンザ予防接種受診補助	500 件	420 件

(4) 入間市健康福祉センタートレーニング室利用補助事業

入間市健康福祉センタートレーニング室の回数券(11 枚綴り)を購入した会員に対し、1 冊当り 1,000 円の補助金を支給する。1 年度 3 冊 3,000 円までを限度とする。

事業名	3 年度	2 年度
入間市健康福祉センタートレーニング室利用補助	20 冊	50 冊

3 老後の生活の安定に関する事業(第 3 号事業)

(1) 退職金制度の啓発普及

中小企業退職金共済機構(中退共)の復託業務を行い、加入促進を図る。

4 自己啓発及び余暇活動に関する事業(第 4 号事業)

(1)教室等の開催

事業名	3年度	2年度
ゴルフ教室(9月～10月)※狭山市 SC と合同	5人(計 10人)	5人(計 10人)

(2)通信講座助成事業

「NHK 学園生涯学習通信講座は受講料から 2,000 円割引」

「生涯学習のユーキャンは通常受講料より 15%還元価格」で受講できる。

また、それぞれ修了証を受けられた方に 1 年度 1 回 5,000 円を助成する。

事業名	3年度	2年度
①NHK 学園通信講座助成金	2件	2件
②ユーキャン通信講座助成金	2件	2件

(3)レクリエーション事業

バスツアーを実施。新型コロナウイルスの状況等を踏まえ判断。

事業名	3年度	2年度
ハイキングツアー(秋を予定)	30人	47人

(4)余暇施設利用補助事業

指定施設を利用したときに補助を行う。

事業名	3年度	2年度
①宿泊施設利用補助	750件	1,000件
②東京ディズニーリゾート利用補助	900件	1,000件
③東京サマーランド利用補助	100件	100件

(5)余暇活動事業

2 年度に引き続き下記のチケットを斡旋する。

3 年度に年間を通して主に斡旋するチケット

事業名	3年度	2年度
①クオカード(5,000 円券) 季節ごとの販売	600枚	400枚
②ジェフグルメカード(5,000 円ギフト券)	600ギフト	400ギフト
③トイカード(5,000 円ギフト券) 季節ごとの販売	100ギフト	50ギフト
④東武動物公園法人アトラクションパス	500枚	1,150枚
⑤ユナイテッドシネマ映画鑑賞券	500枚	600枚
⑥新所沢レッツシネパーク映画鑑賞券	50枚	60枚
⑦霜原ゴルフガーデンゴルフボールカード(10,000 円券)	60枚	60枚

⑧霜原ゴルフ・テニスコルポ・カド (5,000 円券)	20 枚	20 枚
⑨青梅リゾート・トップゴルフ・カド (20,000 円券)	40 枚	40 枚
⑩青梅リゾート・トップゴルフ・カド (10,000 円券)	10 枚	10 枚
⑪キリンゴルフ練習 40 回券	10 枚	10 枚
⑫宮沢湖温泉喜楽里別邸(5 枚綴回数券)	100 冊	100 冊
⑬スーパー銭湯いるまの湯(10 枚綴回数券)	100 冊	110 冊
⑭天然温泉 花鳥風月	400 枚	400 枚
⑮大相撲初席、観劇、コンサート、美術館鑑賞券等筆跡	随時	随時

(6)保養施設借上事業

藤田観光株が運営しているリゾートクラブの法人契約をし、保養施設の充実を図る。

事業名	特典
「パープルメンバーズ」の契約(60 ポイント) ※ポイント対象施設の年間 60 部屋の利用枠 (1 ポイントにつきポイント対象施設「1 部屋」 利用できる)	ポイント対象施設は 1 会員 1 年度 2 部屋まで利用 可能。 (※但し、ポイントにカウントされない施設につい ては利用制限なし) 全国約 80 カ所の宿泊・リゾート施設が割引利用でき、 一部施設はポイントの消化はしない。

(7)提携施設事業

下記の施設と割引提携を行う。

施設名	割引内容
①庄や入間店(入間第一ホテル横)	会員証提示により、総額の 5%引き(5 人以上の宴会)
②ニッポンレンタカーワンデイスkip (インターネット限定サービス)	一般料金の 20%~55%引き (WEB 予約・クレジット支払)
③ホテルメトロポリタン (池袋)	5 店舗の各レストラン利用につき、飲食代 10%割引
④ホテルグランドニッコー東京 台場	ホテル内レストラン 10%割引
⑤ホテルオークラ東京ベイ	ホテル内レストラン 10%割引 婚礼費用を列席者 1 人つき 1,000 円割引
⑥成田ゆめ牧場	入場料 大人 200 円割引 小人 100 円割引
⑦阪急阪神第一ホテル	ホテル内レストラン 10%割引
⑧ニチイ学館	医療・介護・福祉の資格取得講座の受講料 10%割引 家事代行サービスを選択プランにより 5%割引

⑨アルファクラブ武蔵野	婚礼 見積り総額より 5%割引(条件あり) 葬祭 一般価格より 20%割引(条件あり)
⑩パレスホテル大宮	各レストラン・バー・ラウンジにて飲食代 10%割引
⑪ホテル ラフレさいたま	3 店舗の各レストラン利用につき、飲食代 5%割引
⑫ホテルメトロポリタン新都心	カフェ クロスヤード 飲食代 10%割引

5 その他センターの目的を達成するために必要な事業(第 5 号事業)

(1)サービスセンターニュース(会報名：WORKWELL いるま)の発行

年 4 回、事業全般にわたる最新情報を会員へ提供、また、各種事業の募集等を行う。
発行月は、4 月・7 月・10 月・1 月で、1 回の発行部数は概ね 2,400 部とする。

(2)ホームページによる情報発信

サービスセンターニュースの発行に合わせHPを更新し、最新の情報提供に努める。
また、ブログも利用し、発行時期に間に合わなかった情報等の提供に努める。

(3)収益型斡旋事業 提携事業者の商品を斡旋し、手数料収益を図ります。

- ①「丸大食品(株)の商品」を中元・歳暮ギフトとして斡旋。
- ②「(株)アーテムの商品」を家庭用常備薬として斡旋。
- ③「洋服の青山」割引チラシ配布。

(4)センターPR 事業

- ①(株)エフエム茶笛にてラジオ CM (朝夕通勤帯時間のスポット) を行う。
- ②婚活事業の記事を「広報いるま」へ掲載させていただくことを通し、周知を図る。

(5)サービスセンターの移行に向けての事務作業

令和 4 年度の移行に向け準備を進める。作業はサービスセンターの清算と事業引受会社との調整、さらに通常業務を同時進行させることから、引き続き皆様の力をお借りしながら進めてまいりたい。

一般財団法人人間市勤労者福祉サービスセンター

令和3年度収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	(1,000)	(1,000)	0	
基本財産利息収入	1,000	1,000	0	基本財産定期預金利息
②入会金収入	(75,000)	(100,000)	-25,000	
入会金収入	75,000	100,000	-25,000	@500*150名分
③会費収入	(17,640,000)	(19,740,000)	-2,100,000	
会員会費収入	17,640,000	19,740,000	-2,100,000	@700*2,100名*12ヶ月分
④事業収入	(18,612,000)	(20,766,000)	-2,154,000	
共済金収入	4,000,000	4,000,000	0	保険金入金
共済事業収入	1,000,000	875,000	125,000	共済掛金割戻金
自己啓発事業収入	27,000	112,000	-85,000	教室参加費
主催事業収入	290,000	2,328,000	-2,038,000	ツアー,婚活等参加費
余暇活動事業収入	13,295,000	13,451,000	-156,000	各種チケット売上
⑤雑収入	(91,000)	(211,000)	-120,000	
受取利息収入	1,000	1,000	0	
雑収入	90,000	210,000	-120,000	広告掲載手数料等
⑥補助金収入	(8,000,000)	(0)	8,000,000	
補助金収入	8,000,000	0	8,000,000	人間市補助金
事業活動収入計(A)	44,419,000	40,818,000	3,601,000	
2. 事業活動支出				
①管理費支出				
(1)人件費支出	(14,445,000)	(25,488,000)	(-11,043,000)	
職員賃金支出	12,052,000	21,401,000	-9,349,000	職員賃金等
法定福利費支出	1,935,000	3,496,000	-1,561,000	社会保険料等
福利厚生費支出	122,000	159,000	-37,000	健康診断受診費等
退職金掛金支出	336,000	432,000	-96,000	退職金掛金
(2)その他管理費支出	(2,961,000)	(2,984,000)	-23,000	
費用弁償支出	385,000	285,000	100,000	役員費用弁償
職員旅費支出	20,000	20,000	0	職員出張旅費
消耗品費支出	80,000	100,000	-20,000	事務用品代
燃料費支出	60,000	60,000	0	ガソリン代
印刷製本費支出	95,000	95,000	0	封筒作成費
修繕費支出	40,000	90,000	-50,000	自動車定期整備代等
新聞図書費支出	36,000	36,000	0	新聞購読料等
通信運搬費支出	696,000	700,000	-4,000	会報等発送費
手数料支出	185,000	175,000	10,000	会費振替手数料等
保険料支出	100,000	128,000	-28,000	任意,動産保険料等
賃借料支出	601,000	601,000	0	事務所使用料等
消耗什器備品費支出	50,000	50,000	0	
支払負担金支出	92,000	92,000	0	全福センター会費等

租税公課支出	80,000	90,000	-10,000	法人市県民税等
委託費支出	396,000	406,000	-10,000	システム保守料等
会議費支出	15,000	16,000	-1,000	役員会会場費等
雑支出	30,000	40,000	-10,000	
管理費支出計	17,406,000	28,472,000	-11,066,000	
②事業費支出				
(1)事業費支出	(28,592,000)	(28,629,000)	-37,000	
支払共済金支出	4,000,000	4,000,000	0	保険金支払
共済掛金支出	2,016,000	2,961,000	-945,000	共済掛金
定期健康診断受診補助金支出	2,500,000	2,500,000	0	定期健康診断受診補助
人間ドッグ受診補助金支出	500,000	500,000	0	人間ドッグ受診補助
インフルエンザ受診補助金支出	500,000	420,000	80,000	インフルエンザ受診補助
トレーニング室利用補助金支出	20,000	50,000	-30,000	健福センタートレーニング室利用補助
自己啓発事業費支出	54,000	127,000	-73,000	教室開催費
主催事業費支出	380,000	2,318,000	-1,938,000	ツアー,婚活等開催費
余暇施設利用補助金支出	3,200,000	3,482,000	-282,000	宿泊施設等利用補助
余暇活動事業費支出	14,322,000	11,118,000	3,204,000	各種チケット購入費
保養施設借上料支出	418,000	411,000	7,000	クラブフジタ年会費
広告・宣伝費支出	182,000	267,000	-85,000	ラジオCM代等
印刷製本費支出	470,000	470,000	0	会報等印刷代
調査研究費支出	30,000	5,000	25,000	研修会等負担金
事業費支出計	28,592,000	28,629,000	-37,000	
事業活動支出計(B)	45,998,000	57,101,000	-11,103,000	
事業活動収支差額(A)-(B)	-1,579,000	-16,283,000	14,704,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
①基本財産取崩収入	(0)	(0)	0	
基本財産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計(C)	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計(D)	0	0	0	
投資活動収支差額(C)-(D)	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
2. 財務活動支出				
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	(1,550,299)	(12,004)	1,538,295	
1. 予備費支出	1,550,299	12,004	1,538,295	
当期収支差額	-3,129,299	-16,295,004	13,165,705	
前期繰越収支差額	3,129,299	16,295,004	-13,165,705	前年度繰越金
次期繰越収支差額	0	0	0	